

南島原

Minami Shimabara City

広報 みなみしまばら

緑とめくもりのある感動創造産地
太陽と自然の恵みでひとときわ輝く 南島原市



南島原市ホームページ
<http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>
メールアドレス
info@city.minamishimabara.lg.jp

10 OCT
月号

平成18年10月1日発行

No.006

特集 南島原市 タウンミーティング

(関連記事:P2~P7)

目次 CONTENTS 主な内容

- ◆南島原市民スポーツ大会 ……P8~9
- ◆南島原にゅーす ……P10~15
- ◆まちの話題 ……P16~18
- ◆フロムライブ ……P19
- ◆くらしの情報 ……P20~22
- ◆イベント情報 ……P23
- ◆各種講座のご案内 ……P24
- ◆警察署・消防署・社協からのお知らせ …P25
- ◆図書館だより ……P26
- ◆保健事業のご案内 ……P27
- ◆市民カレンダー ……P28

(表紙:「ありえ浜んこら祭」のようす)

みなぎる
若い
力!!



市民の
市政
懇談会

タウンミーティング

市長さん聞いてください。



市民皆様の声を直接市政へ反映させるためのタウンミーティング（市民懇談会）を、7月24日（月）から8月4日（金）にかけ、市内8カ所で開催しました。

懇談会には、市長をはじめ関係部局長および地元支所課長が参加し、地元の議員の参加も得て市民皆様の「ご意見やご要望をお伺いしました。」

ここでは、その時のご意見やご要望、またそれに対する回答（後日検討したものを含む）を簡潔にまとめて紹介いたします。また、ここで紹介する以外にも、いろいろな質問、提案、要望などのご意見をいただきました。南島原市ホームページに概要一覧を掲載していますのでご覧ください。

（※市長および担当部局長の回答も、合わせて市全体のものとして掲載しています。）



人件費について

●質問 人件費は南島原市の総予算の何パーセントですか。

●回答 平成16年度決算で18.6%、平成17年度は約20%程度が予想されま（決算額が未確定のため）。平成18年度の決算見込みは19.9%です。

財政状況について

●質問 南島原市の財政状況はどうなっていますか。

●回答 今年度の歳入は273億円です、なかでも普通交付税は120億円程度です。税収が上がらず、人口も減少し、交付税も減ってきている状況です。雲仙市、島原市と比較すると少し財政状況が悪いですが今年から行財政改革に取り組み歳出を抑えるしくみを検討していきます。

●質問 市長は議会などで、2〜3年で財政が破たんすると言われましたが、そのようなことがあるのですか。

●回答 情報公開は、市長のマニフェストにもあるように積極的に取り組んでいます。新市の例規集については、今年度中に図書館に置くように検討します。

マニフェスト
実施状況について

※マニフェストとは、政策の目標などを具体的に示したものです。

●質問 マニフェストは実現できますか。

●回答 新市建設計画とマニフェストを照らし合わせながら、実現できるものを各部署に検討させています。予算がかからないものは、すぐに実行し、予算がかかるものは検討しながら、どのように進めるか模索しています。

高速道路について

●要望 マニフェストにあるように高速道路などの専用道路を整備してほしい。

●回答 2008年までには目鼻を付けたいと考えています。この世は大変革の時代であり、道路特定財源は5兆8千億円を一般財源にしようとして中央で議論されています。道路を造るために国民と国が約束して道路特定財源の税を払っていますが、私たちのほしい道路はできていません。先日地元選出の国会議員にも会い、話もしました。是非このことは実現したいと思っておりますので、楽しみに待っていてください。

総務部関係

税金について

●質問 県民税や市民税、また国民健康保険税は合併が原因で高くなったのですか。

●回答 県民税や市民税は老年者控除の廃止、非課税所得の引き下げ、定率減税の半減など国の制度改正によるものです。国民健康保険税については、旧町単位で格差があり、合併時に統一したことが原因です。

職員について

●質問 合併前の報道では、適正は400人だったと思いますが何名が適正なのですか。

●回答 お約束はできませんが、できる限り数多くの市民の皆さんのご意見をお伺いできる機会を作りたいと思います。

地域振興部関係

自治会助成について

●要望 今まで町の助成が手厚かったため、高齢化率の高い自治会でも活動ができましたが、来年度からは自治会活動の見直しが必要になりました。自治会育成事業を考えてもらいたいのですが。

●回答 自治会長には大変ご迷惑をおかけしますが、お互い知恵を出し合いながら一生懸命がんばりたいと考えています。補助金などについては、自治会の育成、地域で今まで構築されたものを続けてもらうためにも、様々な方面で対応を工夫します。

公民館建設補助について

●質問 自治会公民館建設の補助制度はありますか。

●回答 合併協議で「新市で検討する」と確認されており、今回要望をお聞きしたので、即検討に入ります。実施するためには、補助を行う検討と、財源的に予算をつけるという2段階になるため、まずは、こういった補助の内容にするのか検討させていただきます。

島原鉄道の
廃止問題について

●質問 島原鉄道の廃止問題について、今後の対策をどのように考えていますか。

●回答 島鉄の鉄道部門は赤字であり、島鉄グループ全体の負担になっていく状況です。内部的な方針として、南島原駅から加津佐駅までの路線を廃止したいという方針を聞いていますが、正式には聞いていません。どのようなことがあっても、通勤通学の足は確保していただきたいと話をして、形態はともかく、確保はするとの確約をいただいています。南島原市の交通手段の財産であり、象徴的なものなので、今後の問題を国、県、島鉄、雲仙市、島原市と一緒に検討しています。

企画部関係

道路整備計画について

●要望 地域の道路が整備されていないので、検討をお願いしたい。

●回答 旧町の要望を聞きながら均衡ある新市総合計画、基本計画の中で検討していきます。

例規集の公開について

●要望 情報を市民が知らないため、市政に対して無関心になってきていると思います。条例・規則の例規集ができ次第、各町の図書館に1冊は置いてもらいたい。

分庁方式について

●回答 財政破たんと言った覚えはありません。当初予算は地方交付税が確定していないため、不確定要素の状況で当初予算を組みました。何をするかは今から検討し、基金から22億円を取り崩しているため補充しなければならぬ部分もあります。また財政的に非常に厳しい状況にあることは間違いのない事実です。ただ、市民の皆様方も我々も自分の身を削る思いをしなければならぬと思います。そういう状況、大きな歴史の時代の狭間の中で、変革の時、それが一つの市町村合併だと思えます。いよいよこれから改革が進んでいくのではないかと認識しています。

提案

●提案 分庁方式は非効率であるため、本庁方式へ移行すべきです。また、忙しい部署とそうでない部署が見受けられるため、適正な人員配置をすべきではないです。

タウンミーティングの
開催について

●質問 タウンミーティングは、継続的に行うのですか。

●回答 本年度中に行政改革大綱、平成19年度に総合計画を策定するので、その中で本庁方式、分庁方式をどうするのか、職員の適正配置、行政の効率化など行政の方向性について十分検討していきます。



市民生活部関係

市民清掃について

●質問 市民清掃の実施方法や助成はどのようになっていますか。

●回答 旧町の方法が違うため、今年度は統一した実施ができませんでした。19年度からは関係部署が連携して、市全体を統一して取り組みたいと考えています。今年度の助成としては、建設部で道路の草刈りのため混合油を支給しています。

ゴミ袋について

●質問 なぜ深江、布津のゴミ袋の単価をそのままにして、統一しなかったのですか。

●回答 本来は合併前に決めるべきでしたが、合併協議会では3年以内に調整すると確認されました。8月末に環境対策審議会を開く予定で、早急に統一を図りたいと考えています。(現在、ゴミ袋の種類、販売単価等の統一に向けて、環境問題対策審議会で調査審議中です。)

環境保護について

●質問 婦人会としてEM菌を活用した環境保護に取り組んでおり、諫早市、島原市、雲仙市のように発酵機械を導入し、EM発酵液を無償配布した

いのですが、南島原市としてはどのように考えられていますか。

●回答 現段階ではごみ減量化でコンポスト、ごみ処理機の補助を予算化し、ごみ減量に対応しています。EM菌については、平成18年度は他市を調査し検討させていただきたいと思えます。EM菌とは、有用な微生物群という意味で、自然界に生息している微生物の中から、自然界を浄化する働きなどを持つ有用な微生物を人間の手によって培養させたもの。

ごみ焼却について

●質問 南有馬衛生センターは、ゴミが足りなくて重油を燃やして処理しているのに、なぜ深江、布津は県内にゴミを持っていくのですか。

●回答 重油を燃やしている事実はありません。深江・布津は合併前の当初建設時点で県央南広域環境組合に加入し、有馬から加津佐までが南有馬衛生センターで共同処理していました。それぞれ処理能力の限界があり、深江・布津のゴミまでは処理できないことや、今までの経緯上でのこのような形になっています。ただし、ダイオキシン対策として、可燃ごみを燃やした灰を、再度、灯油を使い溶融炉で1,400度で燃やしています。ゴミが足りないから灯油を燃やしているわけではありません。

福祉保健部関係

健診先の充実について

●要望 人間ドックなどは、合併して市外の病院で受診できなくなりませんが、これまでの受診結果、経緯が無駄になるため、早急に復活できませんか。

●回答 南高医師会の意見として、「合併を機に地域の医療は地域の医師会で対処したい。」との意向を受け、新市では健診業務を南高医師会に委託しました。そのため旧町で受診できていた一部の病院が受診できなくなりましたが、今後医師会とも協議していきますが、今年度については既に契約済みであり、変更は困難です。

健診の有料化について

●質問 無料だった一般健診が、合併して有料になりました。何を基準に決めたのですか。

●回答 合併協議会の中で、財政的な問題、隣接市も応分に負担していたため、隣接市も応分に負担していただいていたため、おおむね3割の負担をお願いしたいということで確認されました。一部の無料だった地域の方にはご負担頂くことになりましたが、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、基本健康診査、採血、身長、体重、内臓脂肪メタボリックシンドロームの健診、肝炎ウイルス、肺がん、結核健診などは無料で行っています。

介護保険について

●質問 8町が合併して負担は軽くなると思いましたが、なぜ保険料は上がったのですか。

●回答 介護保険については、合併により負担が上がったものではなく、18年度に介護保険の見直しがされたことが原因です。介護保険料を利用するにすぎず、給付費が上がると、その分は保険料にはね返ります。65歳以上の方は、1号保険料で介護保険料負担割合が19%、40歳以上65歳未満は31%の比率で保険料を収め、国県市が50%を負担する相互扶助の形で成り立っているのが現状です。



タクシー券について

●質問 タクシー券は、今後どうなるのですか。

●回答 福祉タクシー券については、旧有家、旧西有家、旧北有馬で行っていましたが、これを8町に広げるとなれば、やはりかなりの財源があるとのことから、合併協議では一旦廃止し、新市で検討するという事で、現在いろいろな方向で担当に検討させています。もししばらくお待ちいただけますようお願いいたします。

敬老祝金について

●質問 敬老祝金はどのようにになっていますか。

●回答 県に準じて88歳時に敬老祝金、100歳時に長寿祝金を支給します。



障害者への支援について

●要望 南島原市に手話通訳ができる人を雇ってもらいたい。私たち障害者が安心して市役所に行き、手続きができる環境、また、手話通訳を派遣していただけるようにお願いしたい。

●回答 8つの町が市になったので、レベルアップ、また、そういうやさしさが必要だと思えます。ボランティア、そういう人材がいるのか、財政的にどういう形がいいのかなど検討しながら、実現できるように努力します。

障害者への情報提供について

●要望 身体障害者のために、情報を提供してもらいたい。

●回答 市全体の情報を手話、点字などの何らかの伝達方法などが必要になると思いますが、市となったのだから、やさしさも市としてレベルアップしないといけないと思えます。私たちが気づかない部分のご意見をいただき、取り組める部分を取り組んで行きたいと思えます。

専門職員の配置について

●要望 マニフェストに掲げられている、住みよい地域をつくるため、NPO(民間非営利団体)を支援する運営窓口を設置するという件には賛成であり、設置するにあたっては、障害者とボランティア団体の連携ができ、障害者の引きこもりがなくなる

ように、障害者を把握し、コーディネートできる専門の職員を配置いただきたい。

●回答 各部署にマニフェストが実現可能かどうか、今、検討させています。順次実現可能なものから行うような体制をとりつつあります。予算関係、仕組みの問題もあります。いろいろ検討した上で、ひとつひとつ着実に実現に向けて担当部署が、がんばっています。

農林水産部、農業委員会関係

●質問 南島原市の農業振興対策について、どのように考えていますか。

●回答 南島原市は、県内有数の農地帯であり、南島原市の武器になると考えています。そのためには、ほ場整備など農業生産基盤を積極的に進め、食糧危機、安全な食料を提供する基地になるような農業政策を展開していきます。

イノシシ被害対策について

●提案 イノシシ被害対策として、担当の部課長も現地被害の実態を把握して、国・県の協力のもと科学的な対策で根絶を図ってはどうですか。

●回答 イノシシ対策については、数が増えたり頭を痛めています。今年度の予算は、捕獲機20機を西有家、加津佐、くくり畷100機を加津佐、電気柵29,000m、ネット柵5,000m、ワイヤーメッシュ6,000mを西有家、北有馬、南有馬、加津佐に設置するこ

とにしています。今後は色々検討して対処し、県にも問い合わせながら検討していきます。

部会などの事務局について

●要望 部会の事務局を市役所にお願いできませんか。

●回答 部会の事務局については、合併にかかわらず以前から任意団体の通帳などを預かることは好ましくないと指摘があります。しかし、実際は補助金を交付し、適正運営がなされているか把握する必要があるため(旧)役場で事務局をもつケースが多々見受けられました。このため、今回の合併で補助金が廃止されたことを機に、規約などの変更も含め任意団体の本来あるべき姿に改善するよう指導しています。また、支所経済課の職員数については、合併で削減されていますが、総会などの会議資料の作成および研修の斡旋など、出納に関すること以外は従来どおり協力していきます。

畜産業について

●質問 主要産業の一つである畜産業をどう考えていますか。

●回答 畜産業については、「新市建設計画」の基本方針を踏まえ、振興を図っており、主要産業のひとつとして、生産額の拡大を図るため、補助事業などの活用を含め飼養規模の拡大を推進していきたいと考えています。



建設部関係

道路管理助成について

【質問】合併前は道路の草刈りで、草刈機の油代、お茶代が助成されていたが、なぜ合併後は草刈機1台に0・8リットルの混合油支給だけになったのですか。

【回答】道路管理は、加津佐、北有馬ではボランティアで対応され、他の6町では委託などにより行われていました。8町統一した方法で実施できるように、平成18年度に検討していき、19年度は統一するよう検討します。

災害時などの道路管理の体制について

【要望】突発的な災害で道路に土砂などが発生した場合、各支所でも応急対応できるような体制、予算をとってもらいたい。

【回答】市道への土砂などについては、市で対応することになっています。早朝、夜に支所の職員も対応できない場合には、臨時的なことで自治会にお願いすることがあると思いますが、土砂などが多い時には支所に電話してもらえば、土砂などの片付けもします。

【回答】緊急などの場合に支所でも対応できるような体制を築いていきます。

少人数学級について

【質問】南島原市として将来的に少人数学級を計画していますが。

【回答】少人数学級に関しては、旧町の時代から県教委へ強く要望してきました。本年度ようやく小学校1年生の30人学級、小学校6年生と中学校1年生の35人学級が実現したところです。南島原市単独で教職員を雇用し、さらに少人数学級を目指すことに関しては、関係各所と相談しながら検討を進めたいと考えています。

施設利用の有料化について

【質問】自治会所有の公民館がなく、原城オアシスセンターを使用する場合は、使用料は無料であったのが、合併に伴い、有料になったのはなぜですか。

【回答】社会教育施設の利用に際し、自治会公民館を有する自治会が使用する場合は有料としています。ご指摘のあった自治会は公民館を有していないので、無料ですべきところを、料金徴収していたので、是正の措置を取らせていただきます。また、自治公民館を有していても行事の内容・規模によっては、その公民館で対応出来ない場合も想定されますので、自治会の利用については、免除します。(現在、自治会は全て免除団体として認めています)

水路管理について

【質問】口之津町では、6月第1日曜日を防災の日として、水路の土砂は業者が引き取りに来ていました。また、その前には業者が河川の土砂などを清掃していました。今後水路はどのように管理していくのですか。

【回答】他町では川のしゅんせつはしていなかったため、市全体を見ながら行わなければなりません。今後は、現地の状況を見ながら検討していきます。

道路整備について

【要望】道路の新設、改良をお願いできませんか。

【回答】8町の均衡ある発展を目標に進めたいと考えています。

水道部関係

浸水被害について

【要望】今年7回も浸水被害を受けた、口之津町貝瀬地区の浸水被害の対策を講じてもらいたい。

【回答】平成16年度に一部用地購入し、平成17年度にポンプ場を設置するなど計画的に対策を講じています。また、今年度事業として現在の水路の沖合に2段方式の水門を設置するため、浸水被害は緩和されると思います。

施設利用申込方法の簡素化について

【質問】施設（オアシスセンター）の利用申込に、地域事務所まで出向かなければならないのですか。

【回答】新たに施設（オアシスセンター）に受付窓口を設けた場合、地域事務所との2カ所の窓口になるため、手違いによる重複貸付が危惧されます。しかしながら、利用者の利便を図るためには、どのようにしていけばよいか、その方法について検討したいと考えており、しばらくの猶予をお願いします。

使用料の前納方法について

【質問】施設利用申込時の前納制は、返金の場合もあるので、事務的にも二重手間になるのではないですか。

【回答】前納制については、重複貸付を防止することなどを目的として、料金を前納していただき、施設の使用許可を確定させるために設けた制度です。従って本制度は、今後も堅持する考えでいますので、ご理解をお願いいたします。

伝統芸能などの支援

【要望】「覗きからくり」などの伝統芸能・文化への支援をお願いできませんか。

【回答】「覗きからくり」は素晴らしい

水資源確保について

【要望】人間には水が大切であり、水資源が少ないところがあるので、実地調査をして水資源を確保してもらいたい。

【回答】現在の水資源は十分ではないと思っており、今後は例えばダムなどの適地などがあれば検討していきます。

教育委員会

日野江城問題について

【質問】日野江城問題はどのようになっていますか。

【回答】今後の対応として「南島原市文化財専門委員会」を組織し、専門家の意見を聞き指導を仰ぎながら、き損個所の復旧と整備に当たりたい旨の提案を文化庁並びに長崎県学芸文化課に対して行い、了承されました。去る7月1日に第1回専門委員会が開催され、現在、応急措置として積み重ねられている土のうを植栽性のある物に積み替えるなどの提案がされました。また、き損により「水みち」などが変わっている可能性もあり、二次災害を起こさない様に留意するなどの意見を頂きました。この委員会は、本年度内にもう一度開催する予定であり、誠心誠意、今後の対応に努めたいと考えています。

教育方針について

【質問】子どもの痛ましい事件、事故が起きていますが、市としてはどのような取り組みを行っていますか。

【回答】本市教育委員会は、全ての教育は人格の高揚の為に行われるべきものと考え、人間教育(徳育)を最も大切な教育基盤として捉えています。徳を備えた知力と学力、徳を備えた体力と競技力、徳を備えた感性と芸術力を育む教育に取り組んでいます。

小・中・高一貫校について

【提案】小・中・高一貫校を設立してはどうでしょうか。

【回答】小中一貫校の構想は素晴らしい利点も多いと思われるので、将来、統廃合を検討する際には、今回の意見を活かしたいと考えています。



議会日程について

【質問】議会の日程はあまりにも長く、分庁方式であるため、課長・班長までが待機しているのは、南島原市にとってはマイナスではないのですか。

【回答】町議会と市議会の違いがあり、市議会は委員会の方に重点を置いて審議するためやむを得ず会期が長くなることとなります。通常、議会運営委員会で、一般質問の人数、議案の自身について、協議していただき会期が決まりますのでご理解をお願いいたします。



今回いただきました市民皆様の「提案、ご要望は、今後の行政運営の参考にさせていただきます」と思っています。ご参加、ありがとうございました。

10月は土地月間、10月1日は土地の日です

土地は、国民のための限られた貴重な資源です。

将来の子供たちのために、明日の豊かな暮らしのためにも、土地の有効利用が大切です。

土地の有効利用の実現のためには、国や地方公共団体ができる限りの取り組みを行うことはもちろんですが、何よりも不可欠なのは、市民の皆様方のご理解とご協力です。

このような観点から、毎年10月を「土地月間」とし、特に10月1日を「土地の日」と定め、普及・啓発活動の充実を図っています。

この機会に、豊かで安心できる、住みよい社会を築いていくために、皆さんも是非一度、土地の有効利用について考えてみませんか。

○実施期間 平成18年10月1日(日)～31日(火)

○実施主体 国土交通省、地方公共団体、土地関係団体等

○標語 「地域に貢献 社会に貢献 土地活用」



～大規模な土地取引には届出が必要です～

次の条件を満たす土地取引は、土地の所在する市町村役場を経由して、県知事に届け出なければなりません。

届出の必要な土地取引

●取引形態

売買／交換／営業譲渡／譲渡担保／代物弁済／共有持分の譲渡／地上権・賃借権の設定・譲渡／予約完結権・買戻権等の譲渡（※これらの取引の予約である場合も含まれます。）

●取引規模（面積要件）

①市街化区域	2,000平方メートル以上
②上記以外の都市計画区域	5,000平方メートル以上
③都市計画区域以外の区域	10,000平方メートル以上

●一団の土地取引（事後届出制の場合）

個々の面積は小さくても、権利取得者（売買の場合であれば買主）が権利を取得する土地の合計面積が【面積要件】を満たす場合（買いの一団）には、届出が必要。

届出の手続き

●届出者 土地の権利取得者（売買の場合であれば買主）

●届出期限 契約（予約含む）締結日から2週間以内（※契約締結日を含む。）

●届出窓口（届出書等提出先）

土地の所在する市町村の国土利用計画法担当課（※南島原市は企画部企画課へ）

●主な届出事項

契約当事者の氏名・住所等／契約（予約含む）締結年月日／土地の所在及び面積／土地に関する権利の種別及び内容／取得後の土地の利用目的／土地に関する権利の対価額等

●提出書類

届出書／土地取引に係る契約書の写し又はこれに代わるその他の書類／土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図／土地及びその付近の状況を明らかにした縮尺5千分の1以上の地形図／土地の形状を明らかにした図面／その他（必要に応じて委任状など）

市の花「ひまわり」・市の木「あこう」

平成18年9月4日南島原市の花・木選考委員会において、「市の花」「市の木」を選考し、市長へ答申しました。その結果、市の花『ひまわり』・市の木『あこう』となりましたので、お知らせいたします。皆様には、7月の募集の際、ご協力頂き、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

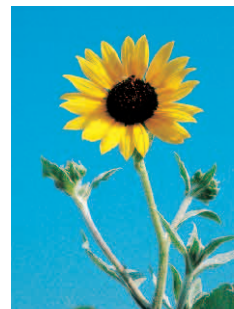
市の花「ひまわり」



南有馬町白木野

（選考理由）

輝く太陽に向かって力強く伸び、あたたかな日差しを浴びて咲く黄色い「ひまわり」は、みんなに幸福と元気をもたらす花である。南島原市のキャッチフレーズ「南向きに生きよう！」に一番あっているため。



・キク科の一年草。北アメリカ原産で、観賞用として広く栽培される。
・和名由来：日廻の義。頭花が太陽の進行につれて回るとされ、それが名の由来になったといわれるが、実際には頭花は回らない。

・日本には、中国を経て1666年に渡来したとされる。

市の木「あこう」



口之津町早崎漁港

（選考理由）

温暖な気候の海岸に自生する「あこう」は、ふるさとの大地に力強く根を張り、荒波や暴風から街を守り、木陰は安らぎと憩いの場を与えてくれる。これからの南島原市が大地に根を張り、未来に向かって手を伸ばし、安心して住める街を市民と協働で創り上げていく象徴となるため。



・クワ科の常緑高木。和歌山県、四国、九州などの暖地の海岸に生える。幹は直立し高さ20mにおよぶことも。葉は、枝先に群生し、長さ10～30cmの楕円形。幹や枝から気根を垂れる。防潮、暴風、日除けとして植えられる。

集計結果

応募総数 342件

花 応募数 329件		木 応募数 326件	
花の名	件数	花の名	件数
ヒマワリ	112件	アコウ	63件
ハマユウ	49件	サクラ	59件
ツツジ	25件	マツ	35件
コスモス	17件	クス	26件
サクラ	14件	イチョウ	24件
その他	112件	その他	119件

賞品

・市の花「ひまわり」・市の木「あこう」と、それぞれ推薦していただいた方の中から、厳正な抽選により、記念品を贈呈いたします。
・抽選結果を楽しみにお待ちください。

企画課からのお願い

・「ひまわり」「あこう」の情報を募集いたします。どんなささいなことでもかまいませんので、下記メールまでよろしくお願いたします。
seisakukikaku@city.minamishimabara.lg.jp

国民年金の保険料が（前納すると）大変お安くなります

国民年金第1号被保険者（自営業、農業、学生、アルバイト、無職の人など）の月々の保険料は13,860円（平成18年度）です。また、保険料を前払い（前納）すると保険料が大変お安くなります。口座振替はさらに保険料が安くなります。

納付方法	1カ月分（※1）	6カ月分（※2）	1年分（※3）
現金支払（月々）	13,860円	83,160円	166,320円
現金支払（前納） 【割引額】		82,480円 【680円】	163,370円 【2,950円】
口座振替（前納） 【割引額】	13,810円 【50円】	82,220円 【940円】	162,830円 【3,490円】

- ※1 口座振替には1カ月の前納制度があります。通常の振替日は翌月末ですが、当月末の振替にすると、月々の保険料が50円お安くなります。
- ※2 6ヶ月分の前納は、4月分から9月分までの保険料を当年4月末までに納め、10月分から翌年3月分までの保険料を当年10月末までに納めます。（口座振替の場合は、それぞれ4月末または10月末に振り替えます。）
- ※3 1年分の前納は、4月分から翌年3月分までの保険料を当年4月末までに納めます。（口座振替の場合は、4月末に振り替えます。）

（注1） 月末が休日の場合は、翌営業日が振替又は納付期限となります。

（注2） 6カ月、1年以外でも、現金によりご希望月から翌年3月までの前納も可能です。

国民年金保険料免除・納付猶予・学生納付特例申請

昨年度（平成17年度）の国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例の申請ができます。

昨年度の国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例申請は平成18年10月まで延長されました。保険料納付が困難で昨年度分が未納になっている人、申請できなかった人は今年の10月まで申請できます。希望される場合はお近くの各総合支所または住民センターで、手続きを行ってください。所得の状況によっては、免除が認められない場合がありますのでご注意ください。

① 保険料免除・若年者納付猶予

- 平成17年4月～平成17年6月（平成15年中の所得で審査）
- 平成17年7月～平成18年6月（平成16年中の所得で審査）

② 学生納付特例

- 平成17年4月～平成18年3月（平成16年中の所得で審査）

今年度（平成18年度）の国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例の申請も随時受け付けています。

① 保険料免除・若年者納付猶予

- 平成18年7月～平成19年6月（平成17年中の所得で審査）

② 学生納付特例

- 平成18年4月～平成19年3月（平成17年中の所得で審査）

【全額免除、一部納付の所得のめやす】（本人、配偶者、世帯主の所得が次の式で算出した金額以下）

- 全額免除 → 57万円＋扶養親族の数×35万円
- 4分の1納付 → 78万円＋扶養親族等控除額＋社会保険料控除額等
- 半額納付・学生納付特例 → 118万円＋扶養親族等控除額＋社会保険料控除額等
- 4分の3納付 → 158万円＋扶養親族等控除額＋社会保険料控除額等

【若年者納付猶予の所得のめやす】（本人、配偶者の所得が次の式で算出した金額以下）

- 57万円＋扶養親族の数×35万円

【学生納付特例の所得のめやす】（本人の所得で審査が次の式で算出した金額以下）

- 118万円＋扶養親族等控除額＋社会保険料控除額等

お問い合わせ 各総合支所・住民センター市民課市民窓口および市民課保険年金班 TEL050-3381-5040

退職者医療制度について

長年勤めていた会社や役所などを退職し、厚生年金（国民年金は除きます。）などを受けられる人とその扶養家族は、老人保健の適用を受けるまで「退職者医療制度」で診療を受けることになります。

年金を受給するようになったら、14日以内に各総合支所または住民センター市民課市民窓口へ届け出をしましょう。



対象となる人は？

次のすべてに当てはまる人（退職被保険者本人）とその扶養家族が対象となります。

- ① 国保に加入している人。
- ② 厚生年金や各種共済組合などの年金を受けられる人で、加入期間が20年以上若しくは、40歳以降に10年以上加入期間がある人。
- ③ 老人保健制度の適用を受けていない人。

扶養家族とは

扶養家族とは、次の条件にすべてあてはまる人です。

- ① 退職被保険者の配偶者（事実上婚姻関係にある人を含む）または3親等内の親族
- ② 退職被保険者と同じ世帯であること
- ③ 主に退職被保険者の収入で生活していること
- ④ 国保に加入し、かつ老人保健制度の対象でないこと

お医者さんにかかるとき

病院などの窓口で「国民健康保険退職被保険者証」を提示して受診します。自己負担の割合は次のとおりです。

退職被保険者（本人）	70歳未満 3割	70歳になったら 1割 (現役並み所得者) 3割
退職被保険者（扶養家族）	3歳未満 2割 3歳以上70歳未満 3割	

* 入院時の食事代は、一般国保と同様に定額の自己負担が別途あります。

届け出に必要なもの

現在お持ちの国民健康保険被保険者証、年金証書、印鑑

一口メモ

年金証書を受けたら

退職者医療制度では、一部負担金と保険税のほか職場の健康保険などからの拠出金が財源となっています。退職者医療制度の対象者が届け出をしないと、本来拠出金が負担する医療費まで国保が負担することになります。対象となったら必ず届け出をお願いします。

お問い合わせ 各総合支所・住民センター市民課市民窓口および市民課保険年金班 TEL050-3381-5040

平成19年 南島原市成人式

南島原市では、「成人になったことを自覚し、自らの力で、力強く生き抜こうとする青年を祝い、励ます」目的で、平成19年南島原市成人式を下記のとおり開催します。参加を希望される新成人の人は、申し込みを行ってください。

なお、服装の制限はありません。

●日 時 平成19年1月4日(木) 午前11時から (受付は午前10時から)

●場 所 ありえコレジヨホール

●対 象 者 昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人で、下記①・②に該当する人
①南島原市に居住している人
②現在、南島原市外に居住しているが、南島原市成人式に参加を希望される人

●申込方法 対象者には、10月中旬、往復ハガキを郵送しますので、返信用ハガキに必要事項をご記入の上、締切日までに必着するよう投函ください。

往復ハガキが郵送されなかった人は、出身町の教育委員会地域事務所へお申し込みください。(電話での申し込み可)

●申込締切 平成18年11月17日(金)まで



お問い合わせ
教育委員会生涯学習課生涯学習班
TEL050-3381-5082
または
各教育委員会地域事務所まで
深江事務所 TEL050-3381-5124
布津事務所 TEL050-3381-5134
有家事務所 TEL050-3381-5144
西有家事務所 TEL050-3381-5154
北有馬事務所 TEL050-3381-5164
南有馬事務所 TEL050-3381-5174
口之津事務所 TEL050-3381-5184
加津佐事務所 TEL050-3381-5194

市営住宅入居者募集のお知らせ

市営住宅下記団地(5戸)が空室となりましたので入居者を募集します。

募集期間

平成18年10月2日(月)～16日(月)

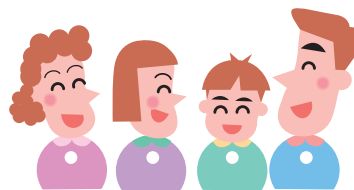
入居資格条件

- 収入が基準に該当する人
- 現に同居しているか同居しようとする親族がある人、または一定資格の単身者
- ※(婚姻の届け出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者または婚姻の予約者を含む。)

- 住宅に困っている人
- 市内に保証人となられる人がいるなど、すべての条件を満たしている人
- 特定公共賃貸住宅は公営住宅の収入基準を超える人が対象ですが、ただし、収入基準には上限があります

団 地 名	募集戸数
深江あぜつ第1団地	1戸
有家新切団地	1戸
南有馬砂原団地	1戸
加津佐女島団地	1戸
加津佐旭団地	1戸

※前回募集で応募がなかった団地について、上記の団地に追加し募集する場合があります。
※深江あぜつ第1団地は特定公共賃貸住宅です。



必要なもの

- 市営住宅申込書 ●住民票(世帯全員分) ●事実を証明する書類(納税証明書など)
- 所得証明書など収入状況を証明する書類(世帯全員分)

入居者の資格要件を満たした申込者の数が募集戸数を超える場合は、公開抽選を行います。

●抽選日:平成18年10月23日(月) 午後2時 北有馬総合支所2階 会議室

お問い合わせ 各総合支所・住民センター建設課または建設部管理課 TEL050-3381-5066

高齢者インフルエンザ予防接種

満65歳以上の人を対象に、インフルエンザ予防接種を実施します。接種を希望される人は、医療機関にて接種してください。

なお、この予防接種は任意接種です。対象者には個別通知をしますが、必ず接種を受けなければならないわけではありません。

対 象 者

- ①満65歳以上の人(接種日に満65歳であることが必要です)
- ②満60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する人、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人(接種には身体障害者手帳などの写しが必要です)

回 数

1回

接種期間

平成18年10月1日から平成19年2月28日まで

接種場所

市内の医療機関または、長崎県内の医療機関

料 金

1,000円(医療機関でお支払ください)
※生活保護世帯の人は無料です。ただし、確認書が必要です。(支所窓口で交付します。)

持 参 品

- ①予診票(市内の医療機関で接種する場合)
- ②健康手帳(予防接種の記録に必要です)
- ③健康保険証等住所が確認できるもの
- ④自己負担金 1,000円
- ⑤生活保護世帯の人は確認書(各支所市民課窓口で発行)

そ の 他

- ・予防接種を受ける前に必ず医療機関に予約をしてください。
- ・市内と市外では、予診票が違います。市内の医療機関で接種する人は、個別通知に同封してある予診票をお使いください。市外で接種する人は医療機関に備え付けの2枚複写のものを使ってください。

お問い合わせ 健康保健課 総務母子班または総合支所・住民センター TEL050-3381-5040

乳幼児インフルエンザ予防接種

市では、生後6月から就学前までのお子さんを対象に、インフルエンザ予防接種の公費負担を行います。医療機関に備え付けの予診票に必要事項を記入の上、接種させてください。



なお、この予防接種は任意接種です。健康被害が起きた場合は薬害と市が加入している保険での補償になります。このことに同意された人のみ接種をしてください。

対 象 者

生後6月から小学校就学前までの子

回 数

1人あたり2回

接種期間

平成18年10月1日から平成19年2月28日まで

接種場所

南島原市または雲仙市内の医療機関のみ
※実施医療機関一覧は支所窓口にあります。

料 金

1回あたり1,500円(医療機関でお支払ください)
※生活保護世帯の人は無料です。ただし、確認書が必要です。(支所窓口で交付します。)

持 参 品

- ①母子健康手帳(接種歴の確認と接種済の検印ができないので忘れた場合は接種できません)
- ②健康保険証等住所が確認できるもの
- ③自己負担金 1回あたり1,500円
- ④生活保護世帯の人は確認書(各支所市民課窓口で発行)

そ の 他

- ・予防接種を受ける前に必ず医療機関に予約をしてください。
- ・個別通知はしません。希望される人は医療機関に備え付けの予診票に必要事項を記入の上、接種してください。

北有馬 暑い夏の熱い祭り

YOSAKOIきたありま祭り2006

全国的なブームとなっている「よさこい」。8月19日(土)、今年も北有馬町ふれあい交流広場でYOSAKOIきたありま祭りが開催され、踊り隊12チームが競演しました。

祭りの前半では、スイカ割りや腕相撲チャレンジなど、地元の青年団や商工会青年部、4Hクラブなどによる手作りの催しが行われ、子どもたちの笑顔がたくさん並びました。

後半はメインイベントである踊り隊による演舞。迫力ある音楽と汗が飛び散るほどの踊りはまさに圧巻。いつもと違う独特な雰囲気が会場を包み込み、いつまでも熱い夜となりました。



▲みなさんステキな表情です

市全体 みなさん、楽しく英語を学びましょう！

南島原市内中学校に新しいALT*が着任されました！

(Assistant Language Teacher)



ニシカワ・アレクサンダー先生
Nishikawa Alexander (アメリカ)
深江中学校勤務



グリム・コンセッタ先生
Grimm Consetta (アメリカ)
布津中学校勤務

有家 夏のビッグイベント

『ありえ浜んこら祭り』が開催

南島原市最大級のイベント、「ありえ浜んこら祭り」が8月19日(土)に開催され、会場となったマリンパークありえには市内外からたくさんの参加者や観客が訪れ、浜辺での1日を過ごしました。前日まで台風が居座り、当日開催がやぶまれていましたが、関係者の熱意により(?)天候が回復、ビーチバレーをはじめ、サンドアートコンテストやビーチフラッグス、特産品販売や無料のそうめん流しなど、1日まるごと楽しめるお祭りとなりました。夜には、太鼓演奏や有家中学校生徒全員によるソーラン節、スペシャルライブを終えるころには会場は最高潮の雰囲気。花火大会では2尺の大玉がグランドフィナーレとなり、花火の大輪が南島原市の空いっぱいに広がりました。



▲スペシャルライブは過熱ぎみ？

帰国されたALTに代わり、9月から市内の中学校で英語の授業を担当されます。

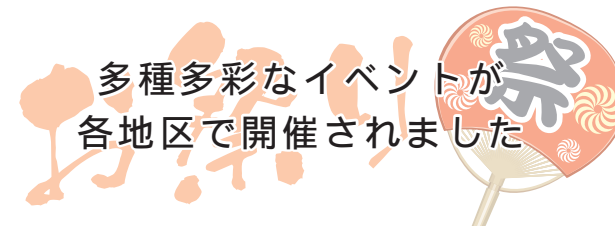
先生たちは日本に来られたばかりで、日本のことをまだよく知りません。授業だけでなく、どんどん話しかけて仲良くなってください。(※ALTとは、外国語指導助手の略、つまり市内の小・中学校の授業で外国語を教えている先生のことです。)



ラブディ・キャサリン先生
Loveday Katherine (イギリス)
有家中学校勤務



マクグラス・ローワン先生
Mcgrath Rowan (ニュージーランド)
西有家中学校勤務



多種多彩なイベントが
各地区で開催されました

布津 夏の恒例行事

サマーフェスティバル

8月16日(水)、布津町こびら公園において、毎年恒例のサマーフェスティバルが開催され、多くの地域住民が夏まつりを楽しみました。

こびら公園は布津町の大崎鼻といわれる場所に位置し、雲仙岳を望むには絶好の景観で、古くから地区住民の憩いの場として定着しています。また、忠霊塔や山頭火の句碑などもあり歴史的にも大切にされてきた場所でもあります。

一面芝生のまつり会場では、そうめん流しや、うなぎのつかみ取りなどが催され、多くの子供たちの歓声が響きわたりました。また、フィナーレは花火で夏の夜空を彩りました。



▲そうめん流しはみんな大好き

まちの話題



加津佐 夜空を彩る2,000発の花火

加津佐花火大会・盆踊り

8月16日(水)、加津佐町前浜海水浴場で盆踊り・花火大会が開催され、浜辺には多くの観客が花火で彩られた夏の夜空を楽しみました。

水中花火や打ち上げ花火2,000発が次々に打ち上げられると、特等席の浜辺から歓声が上がリ、終盤での1尺玉が大輪の花を咲かせると、ひときわ大きな音と歓声が前浜海岸を包み込みました。南島原市の名勝での花火大会は風情たっぷり、観客ははかなく消えていく花火をいつまでも惜しんでいました。



▲花火はいつ見てもいいですね



▲一番飛んだの、だーれだ？

**有家
西有家**

ペットボトルでロケット製作 夏休みエコ教室

8月5日(土)市内有家総合運動公園で夏休み子どもエコ教室が開催されました。

集まった有家・西有家地区小学校の4～6年生11人は、持参した空のペットボトル3本を使って、自分流に飾り付けを行ったペットボトルロケットを製作しました。その後、完成したロケットの発射では、青い空を切って飛びロケットに子どもたちの歓声が響き渡りました。

FROM LIFE

第2回 北村西望生誕地現代彫刻プロジェクト
a contemporary sculpture project in seibo kitamura's birthplace

FROM LIFE



△作品製作風景 (JA旧米倉庫)

info@minamiarima-ap.jp

〒859-2412 南島原市南有馬町乙1023

TEL 050(3381)517

FAX 0957(85)3142

「FROM LIFE (フロムライフ)」
開催概要
・催事名：第2回北村西望生
誕地現代彫刻プロジェクト

ホームページのお知らせ

「FROM LIFE (フロムライフ)」では、ホームページを開設しています。第1回開催の様子や、今回の参加作家の紹介、会期中及び前後の予定表、ワークショップ、スライドショー、公開搬入など関連イベント情報、そして「FROM LIFE (フロムライフ)」の進行状況がわかるウェブログなどが閲覧できます。是非一度ご覧になってください。
[ホームページ] <http://minamiarima-ap.jp/>

「FROM LIFE (フロムライフ)」
・期：平成18年11月3日
「金祝」〜11月30日「木」
・会場：南島原市南有馬町内エリア
・開場：10時〜16時
・会期中無休・入場無料
・主催：南有馬現代芸術プロジェクト実行委員会(原城観光協会内)
・共催：原城観光協会、南島原市



△ワークショップでの子どもたち

「ボランティアスタッフ募集のお知らせ」
現代彫刻プロジェクト「FROM LIFE (フロムライフ)」のお手伝いをしていただけ方を募集いたします。展示会の会場設営、作品制作・設置など作家さんのお手伝い、展覧会会期中の受付、子どもたちを対象にしたワークショップのお手伝いなどに参加してみませんか？第1回目に手伝っていただいた方から、現代彫刻って何だろう、という方まで大歓迎です。興味をもたれた方は、左記までお気軽にお問い合わせください。

海外青年協力隊を募集します

独立行政法人国際協力機構では、技術や経験を生かして発展途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら、自助努力を促進させる形で協力活動を展開していく海外ボランティアを募集します。

- 応募期間…10月1日(日)～11月10日(金)
- 応募資格…満20歳～満39歳(募集締め切り日)までの日本国籍を有する人。
- 派遣期間…原則2年間(単身赴任)
- 募集人員…約1,400名
- 募集分野…①農林水産②加工③保守操作④土木建築⑤保健衛生⑥教育文化⑦スポーツの7部門、約120職種

- 派遣先…アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東、東欧の約70カ国
- 現職参加…現在、官公庁や企業・団体(自営を含む)に勤務している人は、所属先に身分を残したまま参加可能な場合があります。
- 『体験談&説明会(出島交流館)』
【長崎】10月13日(金)午後6時30分～午後8時45分
11月3日(金)午後2時30分～午後4時45分
※ほかに、シニア海外ボランティア(満40歳～69歳)も募集しています。
- お問い合わせ
独立行政法人 国際協力機構 九州国際センター 業務第1チーム ボランティア班
☎093(671)8349 FAX093(663)1350
✉jicakicp-jpcvqc@jica.go.jp



布津 すごいぞ、日本一！
ミニバスケットボール
(サマーキャンプ:奈良)



▲優勝報告に訪れ、市長との記念写真

8月10日(木)から12日(土)までの3日間、奈良市バスケットボール協会主催による、『サマーキャンプ2006 in 奈良』ミニバスケットボール大会が開催され、出場した布津小学校チームが見事優勝の栄冠を手にしました。
平成4年から毎年開催されているこの大会は、子どもたちの競技力向上を図り、指導者の交流と資質の向上を目指し、毎年全国の強豪チームを招待しています。今年で15回目となった今回は、40チームが参加し熱戦を繰りひろげました。布津小学校チームは今回初出場だったにもかかわらず、堂々としたプレーでひとつひとつ勝利をつかみとりました。宮崎託也コーチは、『まさか優勝できるとは思っていませんでした。子どもたちのひたむきな姿勢が結果につながったものと思います』とうれしそうに話されていました。後日、市長への優勝報告として訪れた子どもたちは『中学校でもバスケットを続け、将来はプロの選手になる！』と元気に話していました。テレビ画面で応援する日が楽しみです。

市全体 明日の農業をささえる力
南島原市青年農業者
連絡協議会結成



▲新役員のみなさん

これまで各町で活動を行っていた南島原市内の青年農業者で組織する団体(4Hクラブなど)が、合併によるさらなる活動の充実と拡大を図り、9月5日(火)南島原市青年農業者連絡協議会設立総代会を開き、市内126名の会員組織として新たにスタートしました。
この会は南島原市内の青年農業者で組織する団体が、相互に情報や技術の交換を行い、親睦を深めるとともに、活動を促進させ、地域農村社会の発展に寄与することを目的として設立されました。総会では、初代会長として選出された小川光洋(西有家町見岳)さんが「私たちの活動を、地域のみならず、南島原市の枠も超えて全国的に発信していきたい」と決意を述べました。
その後の市長との懇談会では、市に対する具体的な支援など、担当部局も交えての質問や提言がなされました。それをうけた松島市長は、会員皆さんの若い力に大きな期待感を示し、市政への理解と協力を求めました。



▲市長との懇談会のようす

有家 西有家
防火・災害に備えて
防災の日(9月1日)訓練



▲海上自衛隊による防災訓練

9月1日(金)防災の日、みそ五郎公園において西有家地区消防団夏季訓練が開催され、消防団員約200名が参加し、礼式訓練や分列行進訓練、また実践を想定したポンプ操法や連結訓練を行いました。この訓練は団員一人一人の資質の向上と、団員間の連携を高めるため、毎年防災の日を実施されています。また、この日はマリパークありえの海岸地区において、海上自衛隊第22航空群による防災訓練が行われ、ヘリコプターによる救助訓練が披露されました。間近で行われた訓練とあってヘリコプターの風と音の迫りに圧倒されながら、観客は真剣に見守っていました。

平成18年度 マイ・バッグ・キャンペーン

10月は「マイ・バッグ・キャンペーン(買い物袋持参運動)」の強化月間です。レジ袋を使わないようにしてごみを減らすため、特に10月5日を集中キャンペーンの日として各地で様々な取組が行われます。皆さんも「マイ・バッグ」での買い物を始めてみませんか？



ストップ飲酒運転！ 飲酒運転は犯罪です



飲酒運転による痛ましい事故が後をたちません。
飲んだら乗らない、乗るなら飲まない。
そして、車を運転する人には酒を出さない。
飲酒運転は絶対にやめましょう。
(地域から飲酒運転を追放しましょう)

健康テレホンサービス

10月のテーマ

長崎 ☎095-826-5511
佐世保 ☎0956-23-4300

※祝日は、前日のテーマが流れます。

月	献血
火	脳脊髄液減少症
水	新しい小児ぜんそくの治療 その①予防的治療
木	ツツガムシ病
金	リストカット(自殺目的の手首切りつけ)
土・日	分娩時の大出血 その②前置胎盤

くらしの 情報

募 集

国立口之津海上技術学校 体験入学の参加者を募集 します

●内容 ①体験乗船(練習船「口洋丸」とカッターに乗船して海に出ます) ②ロープの結び方教室 ③学校説明および施設(操船、機関シミュレーター)などの見学
※船に乗りませんので、動きやすい服装、底の平らな靴でお願ひします。また、参加者の昼食は学校で用意します。
●日時 10月14日(土)
午前10時～午後2時(受付は午前9時30分から)
●場 所 口之津町丁5782 口之津海上技術学校
●お申し込み 1週間前までに電話、メール、FAXでお申込ください。
☎0957(86)2151
FAX0957(86)4192

お問い合わせは

- 南島原市役所 ☎050-3381-5000
- 深江総合支所 ☎050-3381-5120
- 布津総合支所 ☎050-3381-5130
- 有家総合支所 ☎050-3381-5140
- 西有家住民センター ☎050-3381-5151
- 北有馬総合支所 ☎050-3381-5160
- 南有馬総合支所 ☎050-3381-5170
- 口之津総合支所 ☎050-3381-5180
- 加津佐総合支所 ☎050-3381-5190

☎kokaiyo@mintoon.ne.jp

身体障害者の方を対象として 県職員を募集します

●試験職種 一般事務・教育事務
●受験資格 ①昭和52年4月2日～平成元年4月1日生まれの人 ②身体障害者手帳の交付を受けている人 ③自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに職務の遂行が可能な人
●受付期間 9月25日(月)～10月13日(金)
●第1次試験 11月5日(日)
●試験案内・申込書の配布場所 県の主な機関で配付。郵送による請求、ホームページからの入手もできます。
http://www.pref.nagasaki.jp/jinjim/
●お問い合わせ 長崎県人事委員会事務局 ☎095(894)3542

新大学の名称募集

長崎県公立大学法人では、平成20年4月に「長崎県立大学」と「県立長崎シーボルト大学」を統合し、開学する新しい大学の名称を募集します。
●新大学の概要 現在の2大学の施設を活用した3学部7学科の男女共学4年制大学です。
【学科】経済学部(経済学科、地域政策学科、流通・経営学科)、国際情報学部(国際交流学科、情報メディア学科)、看護栄養学部(看護学科、栄養健康学科)
●応募方法 はがき、FAX、Eメールのいずれかで、新大学の名称(ふりがな)とその理由、住所、氏名、職業(学生は学校名)、電話番号を記入のうえ応募下さい。
●応募期間 9月15日(金)～10月20日(金)
●応募先 長崎県公立大学法人事務局企画広報課 ☎85818580 佐世保市川下町

南島原市 の人口

(住基人口)	平成18年8月末日現在
人	55,918 (-24)
男性	26,267 (-16)
女性	29,651 (-8)
世帯数	18,639 (+11)
	() 前月比

平成19年度県立高等技術 専門学校の訓練生を募集 します(第1回)

●募集科目
【長崎校】電気・配管システム科、自動車整備科、建築設計施工科、機械制御システム科、溶接技術科、商業デザイン科、観光・オフィスビジネス科、【佐世保校】電気システム科、自動車整備科、OAビジネス科、建築技術科、機械技術科、溶接技術科、塗装技術科
●応募資格 高校を卒業された人(来年3月高校卒業見込み者を含む)および同等以上の学力を有すると認められる人(ただし、自動車整備科については、大学受験資格のある人に限ります)
●応募方法 応募書類を受験す

お知らせ

『心の健康づくり』講演会

●日時 10月14日(土) 午後2時～
●場 所 原城文化センター
●内 容 こころの健康づくり(思春期のメンタルヘルス) 講師 宮田雄吾先生(大村共立病院副院長)
●主 催 南島原市
●共 催 南島原市PTA連合会

県南保健所医療講演会

パキンソン病関連疾患医療講演会・相談会
よりよい療養生活を送るため、病気の特徴を知り、様々な問題への対応策を学びましょう。
●日時 10月19日(木) 午後2時～午後5時
●場 所 ありえコレジヨホール 2階会議室
●内 容 【体操・講話】「日常生活とリハビリテーション」講師 井戸裕彦先生(県南保健所地域保健課作業療法士)
【講話】「パキンソン病の症状とその対策(仮題)」貴田秀樹先生(貴田病院院長)

膠原(こうげん)病医療講演会

●日時 10月26日(木) 午後2時～午後4時30分
●場 所 県南保健所2階会議室
●内 容 【講話】「膠原病について(仮題)」川上純先生(長崎大学医学部・歯学部付属病院医師)
【講話】「療養生活・患者会の活動について(仮題)」小田崎節子さん(全国膠原病友の会 長崎県支部支部長)
※どちらの講演会も申し込みが必要ですが
●お申し込み・お問い合わせ 長崎県県南保健所地域保健課健康対策班 ☎0957(62)3287
FAX0957(64)6520

「健康祭り」開催 (県立島原病院)

県立島原病院で「健康祭り」が開催されます。入場は無料です。お気軽にご参加ください。
●内 容 健康講座、健康チェック、救急救命体験コーナー、パネル展示、コンサート、物販など。
●日時 10月29日(日) 午前11時～午後3時
●場 所 県立島原病院外来ホール、受付ロビー、研修ホールほか。
●お問い合わせ 県立島原病院 総務課 ☎0957(63)1145

果物のごともっと知ろう!

果樹研究所カンキツ研究口之津拠点を一般公開します
●内 容 果物の品種やミカンの研究を紹介しています。果樹研究所および研究内容、養成研究制度の紹介や各種ミカン、リンゴ、栗、柿、熱帯果実を展示。研究所のミカン、リンゴの試食や無料配布も行います。
●日時 10月14日(土)午後1時～午後9時/10月15日(日)午前10時～午後8時
●場 所 口之津町船員福祉センター
●お問い合わせ 果樹研究所カンキツ研究口之津拠点 高木管理チーム 担当 ☎0957(86)4423
FAX0957(86)4268
☎ksuke@affrc.go.jp

高齢者雇用支援のついで

高齢者の雇用・就業の推進について、事業主をはじめ県民の皆さんに理解を深めていただくために開催します。
●内 容 体験発表や雇用啓発についての講演など
●日時 10月24日(火) 午後1時30分～午後4時
●場 所 ウェルシテイ長崎(長崎市茂里町3-20)
●お問い合わせ 長崎県雇用労政課 ☎095(895)2714



西有家町 みそ五郎まつりを開催

- 開催 **11/4(土)・5(日)**
- 主会場 **南島原市西有家町商店街**
- 主催 **みそ五郎まつり実行委員会**

毎年恒例の祭、『第25回西有家町みそ五郎まつり』を11月4日(土)・5日(日)に開催いたします。カラオケのど自慢大会やみそ五郎パレード、ほかにそうめん試食会など盛りだくさんの内容ですので、皆様のご来場をお待ちしています。

また実行委員会では「カラオケのど自慢大会」・「みそ五郎まつり仮装大会」の出場者を募集しています。また、「みそ五郎まつり写真コンテスト」も開催しますので、たくさんのご応募をお待ちしております。

出場者募集 カラオケのど自慢大会

日頃からカラオケで鍛えた歌声を皆さんに披露するチャンスです！

多くの参加をお待ちしております。

- 受付…11月4日(土) 12:00～
お祭り広場(親和銀行西有家支店前)
- 予選・決勝…11月4日(土) 13:00～
お祭り広場(親和銀行西有家支店前)
- 申込期限…18年10月20日(金)

※申込は50名で締め切らせていただきます。

注：カラオケは、カセットテープ・CD両方可。
(音質の関係上なるべくCDを準備してください)

出場者募集 みそ五郎まつり仮装大会

いつもと違う自分になってみませんか？

- 開催日…11月5日(日) 13:00～
- 申込期限…10月20日(金)

※出場チームには参加賞があります。



お申し込み・お問い合わせ

みそ五郎まつり実行委員会 (南島原市西有家住民センター経済課内)
☎050-3381-5000(代表) ☎050-3381-5152(直通)

作品募集 みそ五郎まつり 写真コンテスト

まつりの思い出を写真で残してみませんか

南島原市を代表するイベント、「みそ五郎まつり」。「西有家の息吹と魅力」を写真で市内外に伝えてみませんか。郷土の魅力を再発見しましょう。

□テーマ…「みそ五郎まつり」を題材とするものなら、いずれも可。

□応募資格…どなたでも応募できます。

□応募内容…11月4日(土)・5日(日)開催の「みそ五郎まつり」を撮影したもの。カラープリント四つ切りサイズ(ワイドも可)で単写真に限りです。

□応募規定

- ・入選作品の著作権は主催者に帰属します。
- ・被写体が人物(個人)等の場合は、肖像権侵害等の責任は負いかねます。応募に際しては、必ず被写体(本人等)の承諾を得てください。

□表彰 最優秀賞 1点、優秀賞 2点、入選 10点

□発表 入賞、入選者には直接通知するほか、「広報 南島原 1月号」で発表します。

□応募締切 18年11月30日(木)

10月の休日在宅当番医

※診療時間は午前9時から午後5時までです。
※変更になる場合がございますので、お電話でご確認ください。

日	休日在宅当番医	電話番号	町名	日	休日在宅当番医	電話番号	町名	日	休日在宅当番医	電話番号	町名
1日	井上 医院	87-2348	加津佐町	9日	渡部眼科 医院	86-2205	口之津町	22日	植木内科 医院	86-2071	口之津町
	明島 整形外科	72-2023	布津町		内田 医院	82-2225	西有家町		石川内科 医院	82-8822	西有家町
8日	山北クリニック	86-4523	口之津町	15日	浦上 病院	85-3508	南有馬町	29日	林田 医院	86-2028	口之津町
	池田循環器科内科	82-0993	有家町		池田 医院	72-2802	布津町		いその産婦人科	82-2430	西有家町

県の研究機関を一般公開します
長崎県の研究期間を、県民の皆さまに知っていただくため、一般公開いたします。

●内容 子牛・子豚とのふれあい、乳しぼり体験、畜産物の試食など

●日時 11月11日(土) 午前10時～午後3時

●場所 畜産試験場(島原市有明町湯江)

▼お問い合わせ
長崎県科学技術振興課
☎095(829)2523

平成18年度長崎県美しいふるさと推進大会

●内容 環境美化に関する表彰式、講演、事例発表、環境美化宣言など

●日時 10月28日(土) 午後1時～午後4時

●場所 島原市有明総合文化会館(島原市有明町)

●参加費 無料

●お申し込み 当日会場受付

▼お問い合わせ 長崎県廃棄物・リサイクル対策課
☎095(895)2373

恩給欠格者、引揚者の方に内閣総理大臣名の書状などが贈呈されます

●対象者 ①旧軍人軍属で恩給などを受けていない恩給欠格者の人 ②終戦にともない国外

から引き揚げてこられた人
▼お問い合わせ
長崎県社会福祉課
☎095(895)2429

「ボランティア活動支援の募金箱」の設置者募集

ボランティア活動を支援するための募金箱を設置していただける施設、団体、企業等を募集しています。募金は、(財)県民ボランティア振興基金の事業を通じて、県内のボランティア活動の振興に使われます。

▼お問い合わせ
長崎県民協働推進室
☎095(895)2314

NPO・ボランティア団体からの協働事業提案を募集しています

NPO・ボランティア団体から県と協働して取り組みたい事業テーマを随時募集しています。応募いただいたテーマについては、県の担当課と協議を行い、事業化を検討します。

▼お問い合わせ
長崎県民協働推進室
☎095(895)2314

第1回長崎県もったいない運動推進大会

●内容 地球温暖化防止に関する優秀取組の紹介、講演、事例発表など

●日時 10月28日(土)

午後1時～午後4時
●場所 島原市有明総合文化会館(島原市有明町)

●参加費 無料

●お申し込み 当日会場受付

●その他 「平成18年度長崎県美しいふるさと推進大会」と合同で開催します

▼お問い合わせ
長崎県環境政策課
☎095(895)2353

橘湾イカ釣り体験

イカ釣り体験・船上料理・いけす見学をしてみませんか

●日時 11月11日(土)午後3時～11月12日(日)午前9時30分まで

●対象 小学4年以上の子どもとその保護者(必ず保護者同伴)

●定員 80人

●参加費 4,070円

●お申し込み 郵便、FAX、Eメールで申し込みください。長崎県立千々石少年自然の家 〒854-1040 雲仙市千々石町乙148612
☎0957(37)2769
FAX 0957(36)8979

▼お問い合わせ
長崎県県務行政室
☎095(895)2469

の相談、補装具の交付のための判定、身体障害者手帳の申請や等級変更などの診断、その他障害者の生活に関する相談

●日時 10月7日(土) 午前10時30分～午後3時(受付10時～14時まで)

●場所 雲仙市千々石保健センター(眼科はありません)

▼お問い合わせ
長崎身体障害者更生相談所
☎095(846)8905

平成18年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動九州地区大会

麻薬・覚せい剤・シンナー等の乱用による危害を広く国民に周知し、麻薬・覚せい剤・シンナー等の乱用の根絶を推進します。

●日時 11月14日(火) 午後1時30分～午後4時

●場所 長崎市民会館文化ホール

●内容 ①特別講演「さらば哀しみの青春」水谷 修(夜回り先生) ②体験発表 ③その他 麻薬・覚せい剤乱用防止に功績のあった団体等に対する感謝状の贈呈など

▼お問い合わせ
長崎県県務行政室
☎095(895)2469



10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」です

- 安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、全国で10月11日(水)から10月20日(金)までの10日間、「平成18年全国地域安全運動」が実施されます。
- この運動は、「みんなでつくろう安心の街」をメインスローガンに、
- 子どもの犯罪被害防止
- 住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- 街頭におけるひったくり、性犯罪被害防止
- 地域で開催される防犯懇談会には、積極的に参加しましょう
- 女性や子どもが犯罪被害にあわないように、安全・安心なまちづくりを推進しましょう
- 家庭では親子の対話を大切にしながら、子どもたちが非行に走らないように見守りましょう
- 暴力団を利用しない、暴力団に金を出さないことを徹底して、暴力団追放の気運を盛り上げましょう

平成18年全国地域安全運動

南島原警察署・南島原市防犯協会

- 運動期間中の主な行事は次のとおりです。
- ①県下一斉防犯パトロール
 - ・日時 平成18年10月11日(水) 18時～おおむね1時間
 - ・場所 南島原市全域(各町ごとにグループを編成)
 - ②安全・安心なまちづくり長崎県大会
 - ・日時 平成18年10月13日(金) 13時30分～15時
 - ・場所 長崎市千歳町5番1号 チトセピアホール
 - ③自転車の防犯診断
 - ・日時 平成18年10月16日(月) 16時～17時
 - ・場所 管内の駅、デパート、スーパーなどの駐輪場
 - ④街頭キャンペーン
 - ・日時 平成18年10月20日(金) 15時～16時
 - ・場所 南島原市有家町ジャスコ前



南島原市社会福祉協議会からのお知らせ

南島原市戦没者追悼式

祖国のため尊い犠牲となられた3,957余柱の南島原市出身戦没者のご遺徳を偲び、その御霊に感謝の誠を捧げるとともに、我が国の恒久平和を祈念するため追悼式を実施いたします。

- 開催日時…平成18年11月9日(木) 午前10時から
- 会場…ありえコレジヨホール

※本年度は、8町合同による初めての追悼式となります。ご遺族や一般市民の皆様方お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

- お問い合わせ
南島原市戦没者慰霊奉賛会事務局
(南島原市社会福祉協議会内)
☎0957-87-5963

南島原消防署からのお知らせ

甲種防火管理者(新規)講習会受講者募集!

- 日時…平成18年11月16日(木)～17日(金) 午前9時～午後4時30分まで
- 会場…島原広域消防本部4階 多目的ホール (島原市新馬場町872番地2)
- 募集人員…100名(定員になり次第締め切ります)
- 受講料…3,000円(講習テキスト代)
- 申込期間…平成18年10月2日(月)～31日(火)まで
- 申し込み先…消防本部予防課または居住地域や勤務地の最寄りの消防署および分署
- お問い合わせ…島原広域消防本部 予防課 ☎0957-62-5857(予防課直通)

平成18年度 図書ボランティア養成講座受講生募集

子どもの読書活動に関わる人材の育成を図るための「図書ボランティア養成講座」の受講生を募集します。

- 対象者…読み聞かせ活動や図書ボランティアに興味関心のある人
- 会場…原城図書館(南有馬町)
- 時間…午後1時30分～午後4時30分
- 回数…5回
- 期日・内容および講師

- 第1回：10月28日(土)
「図書ボランティアの実践活動のお話」
童話の会「くすのき」のみなさん(島原市有明町)
- 第2回：11月4日(土)
「親子で楽しむ絵本とおはなし」
富原美智子先生(福岡県福岡市)
- 第3回：11月11日(土)
「読み語りのポイント」
富原美智子先生(福岡県福岡市)
- 第4回：11月25日(土)
「子どもと楽しむ手遊び・わらべうた」
井手直子先生・古門千晶先生(諫早市多良見町)
- 第5回：12月9日(土)
「紙芝居の歴史と実践」
千竈八重子先生(大分県由布市)

※この講座は長崎県の委託事業として実施し、3回以上参加された受講者には、長崎県教育委員会より「修了証」が交付されます。

- お申し込み・お問い合わせ
生涯学習課生涯学習班 ☎050-3381-5082
または原城図書館 ☎050-3381-5078

コミュニケーション講座

この講座は、聴覚障害者と直接会話をしながら手話を学んで“お互いを理解しあう”ことが講座の狙いです。



実施期日	講座内容
10月17日(火)	聴覚障害者とのコミュニケーションについて
10月24日(火)	つたえあってみましょう
10月31日(火)	指文字・数字を覚えましょう
11月14日(火)	自己紹介(家族・趣味・仕事など)
11月21日(火)	会話をしてみましよう
11月28日(火)	ろうあ者とのフリーディスカッション

- 受講対象者…15歳(高校生)以上から一般(ただし、15歳未満の子供は必ず保護者同伴で参加ください)
- 期間…10月17日(火)～11月28日(火)(全6回)
- 実施時間…午後8時～午後9時30分まで
- 場所…西有家総合学習センター(カムス)
- 講師…伊崎俊策・草野照美・金子忍
- 募集人数…20名
- 受講料…無料
- 申し込み方法
お電話で申し込みください
☎0957-82-3255(夜間のみ)(草野宅)
- ◆主催：西有家手話さーあくる
- ◆後援：長崎県ろうあ福祉協会

高齢者料理教室参加募集

市民みなさんの健康の保持、増進のために高齢者料理教室を開催いたします。料理や座談会などを通して仲間との触れ合いを楽しみましょう。参加費は無料です。※おおむね60歳以上の人が対象ですが、それ以下でも参加できます。

(主催：有家支部食生活推進協議会)

対象者：有家町在住の高齢者、一般男性

日程	時間	場所	持参するもの
10月18日(水)	午前10時から 午後1時頃まで	有家保健センター	エプロン、三角巾、 または おおきめのハンカチ
11月28日(火)			
12月4日(月)			
1月31日(水)			

お申し込み・お問い合わせ：有家総合支所 市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5141

保健事業のご案内

10月

※ご希望により、お住まいの地区以外でも受けることができます。その場合は必ず前日までに、健康保健課(☎050-3381-5050)または各総合支所・住民センターへ連絡してください。

〈深江・布津地区〉

○お問い合わせ先(深江地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5121)(布津地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5131)

事業名	実施日	時間	場所	備考
健康相談	10月2日(月)	9:00~12:00	深江公民館	
	10月23日(月)	9:00~12:00	布津保健センター	
1歳6ヶ月児健診	10月3日(火)	12:45~終了まで	深江公民館	平成17年2月~平成17年3月生
献血	10月12日(木)	9:30~11:30 12:30~15:30	世紀の泉	
予防接種(BCG)	10月13日(金)	13:30~終了まで	布津保健センター	生後3~6ヶ月
両親学級	10月17日(火)	19:30~21:30	布津保健センター	深江・布津・有家・西有家地区
3歳児健診	10月18日(水)	12:45~終了まで	深江公民館	平成15年2月~平成15年4月生
乳児相談	10月19日(木)	9:00~14:00	布津保健センター	平成17年11月・平成18年3月、7月生
基本健診・胸部検診・大腸がん検診	10月20日(金) 10月24日(火)~25日(水) 10月31日(火)~11月1日(水)	13:00~14:30	布津保健センター	40歳以上
予防接種(ポリオ)	10月27日(金)	13:30~終了まで	布津保健センター	生後3~90ヶ月

〈有家・西有家地区〉

○お問い合わせ先(有家地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5141)(西有家地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5151)

事業名	実施日	時間	場所	備考
基本健診結果説明会	10月3日(火)	9:00~16:00	有家保健センター	8月4日・8月10日受診者
	10月4日(水)			8月11日・8月24日受診者
	10月6日(金)			8月25日・8月31日受診者
	10月10日(火)			9月1日・9月5日受診者
	10月11日(水)			9月6日受診者
健康相談	10月4日(水)	9:00~12:00	有家保健センター	
	10月23日(月)	9:00~12:00	西有家保健センター	
両親学級	10月17日(火)	19:30~21:30	布津保健センター	深江・布津・有家・西有家地区
予防接種(ポリオ)	10月18日(水)	13:30~終了まで	有家保健センター	生後3~90ヶ月
予防接種(BCG)	10月20日(金)	13:30~終了まで	有家保健センター	生後3~6ヶ月
2歳児歯科健診	10月23日(月)	13:00~終了まで	有家保健センター	平成16年3月~平成16年4月生
乳児相談	10月24日(火)	9:00~14:00	西有家保健センター	平成17年11月・平成18年3月、7月生
基本健診・胸部検診・大腸がん検診	10月26日(木) ~27日(金)	13:00~14:30	有家保健センター	40歳以上
婦人がん・骨粗鬆症検診	10月31日(火)	8:30~11:00 13:00~15:00	有家保健センター	子宮がん 20歳以上(偶数年齢) 乳がん 40歳以上(偶数年齢) 骨粗鬆症 30歳~75歳(5歳きざみ)

〈北有馬・南有馬地区〉

○お問い合わせ先(北有馬地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5161)(南有馬地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5171)

事業名	実施日	時間	場所	備考
健康相談	10月2日(月)	9:00~12:00	北有馬保健センター	
	10月23日(月)	9:00~12:00	原城オアシスセンター	
両親学級	10月4日(水)	19:30~21:30	原城オアシスセンター	北有馬・南有馬・口之津・加津佐地区
予防接種(BCG)	10月5日(木)	13:30~終了まで	原城オアシスセンター	生後3~6ヶ月
胃がん検診・腹部超音波検診	10月11日(火)~12日(水)	8:30~11:00	原城オアシスセンター	40歳以上
	10月16日(日)~17日(月)			
	10月27日(金)			
	10月30日(月)			
乳児相談	10月18日(水)	10:00~15:00	北有馬保健センター	平成17年11月・平成18年3月生、7月生
基本健診・胸部検診・大腸がん検診	10月13日(金) 10月19日(木)	13:00~14:30	原城オアシスセンター	40歳以上
1歳6ヶ月児健診	10月24日(火)	13:00~終了まで	北有馬保健センター	平成17年1月~平成17年3月生
3歳児健診	10月25日(水)	13:00~終了まで	北有馬保健センター	平成15年2月~平成15年4月生
予防接種(ポリオ)	10月26日(木)	13:30~終了まで	原城オアシスセンター	生後3~90ヶ月
基本健診結果説明会	10月31日(火)	9:00~15:00	原城オアシスセンター	9月12日・9月13日受診者

〈口之津・加津佐地区〉

○お問い合わせ先(口之津地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5181)(加津佐地区:市民課 福祉保健班 ☎050-3381-5191)

事業名	実施日	時間	場所	備考
胃がん検診・腹部超音波検診	10月3日(火)~4日(水)	7:00~11:00	加津佐保健センター	40歳以上
	10月13日(金)			
	10月18日(火)~19日(水)			
健康相談	10月4日(水)	9:00~12:00	口之津保健センター	
	10月25日(水)	9:00~12:00	加津佐総合支所	
両親学級	10月4日(水)	19:30~21:30	原城オアシスセンター	北有馬・南有馬・口之津・加津佐地区
基本健診・胸部検診・大腸がん検診	10月5日(木)~6日(金)	13:00~14:30	加津佐保健センター	40歳以上
	10月11日(火)~12日(水)			
献血	10月17日(火)	9:30~11:30	加津佐保健センター	
	10月24日(火)	12:30~15:30	口之津保健センター	
予防接種(BCG)	10月17日(火)	13:30~終了まで	口之津保健センター	生後3~6ヶ月
乳児相談	10月19日(木)	10:00~15:00	口之津保健センター	平成17年11月・平成18年3月、7月生
婦人がん・骨粗鬆症検診	10月20日(金)	8:30~11:00	加津佐保健センター	子宮がん 20歳以上(偶数年齢) 乳がん 40歳以上(偶数年齢) 骨粗鬆症 30歳~75歳(5歳きざみ)
	10月24日(火)	13:00~15:00		
予防接種(ポリオ)	10月20日(金)	13:30~終了まで	口之津保健センター	生後3~90ヶ月
2歳児歯科健診	10月26日(木)	13:00~終了まで	加津佐保健センター	平成16年3月~5月生

南島原市 図書館だより

No.4 特集『西有家図書館』



●ごあいさつ

西有家図書館は、平成16年3月にオープンし、3年になります。子どもからお年寄りまで、生涯学習の拠点としての学習環境づくりと資料の充実に努め、市民の皆様が自己学習の場として気軽に利用できる図書館づくりを目指しています。蔵書数は、約6万5千冊で、幼児の絵本から、読みもの、文学書、実用書まで幅広くそろえています。ぜひ一度お越しください。皆様のご来館を職員一同お待ちしております。

西有家図書館へお越しください！~毎月の行事より~

●作ってあそぼう！
~工作ランド~
(毎月第1土曜日 10:30~)
作る楽しさを味わおう！コースター、飛行機、写真たて…。毎月子どもたちに好評の会です。



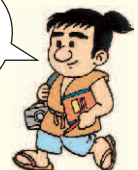
●おはなし会「話の小箱」
(毎月第3土曜日 14:00~)
図書ボランティアさんによる楽しいおはなし会。パネルシアター、紙芝居など盛りだくさん！

●おはなし会「ありんこのす」
(毎月第4土曜日 11:00~)
子どもたちがおはなしに挑戦。翔南高校生もボランティアで参加しています！



*開館時間 9:30~18:00
*休館日 毎週月曜日、毎月最終木曜日、年末年始、特別蔵書整理期間

西有家図書館は、そめんにに関する資料を収集しています。



10月の各図書館 行事とお知らせ

加津佐図書館

☎050(3381)5119

- 大活字本の展示・貸出
10月29日(日)まで
- 古雑誌・古本のリサイクル
10月1日(日)から
- 幼児向けおはなし会
10月7日(土) 15時半~16時
- おはなし会
10月14日(土) 10時半~11時
- たんぼのおはなし会
10月21日(土) 14時~14時半
- 特別整理休館
10月31日(火)~11月2日(木)

口之津図書館

☎050(3381)5186

- おはなし会 (1階たたみの部屋)
10月3日(火)・17日(火)・24日(火) 16時20分~
- 図書館まつり
10月21日(土) 10時~

詳しくは、館内のポスターでお知らせします。

原城図書館

☎050(3381)5078

- 金よう日 おはなし会
10月13日(金)・27日(金) 11時~11時半
- 土よう日 おはなし会
10月21日(土) 14時~14時半
- ホーホー森の上映会
10月19日(木) 18時~

西有家図書館

☎050(3381)5155

- 作ってあそぼう！工作ランド
10月7日(土) 10時半~
- おはなし会「話の小箱」
10月21日(土) 14時~
- おはなし会「ありんこのす」
10月28日(土) 11時~
- 読書まつり
10月27日(金)~11月10日(金)
毎日おはなし会、雑誌のリサイクルなど。

有家図書館

☎050(3381)5046

- ちゅうりっぷのよみきかせ
10月8日(日)・22日(日)
14時~14時半
- えほんDeクイズ・くいず
10月21日(土)~29日(日)
- コレジョシアター(ビデオ上映会)
10月28日(土) 14時~

深江ふるさと伝承館図書室

☎050(3381)5125

- 工作ひろば
10月7日(土) 14時~
- おはなし会
10月21日(土) 14時~
- 上映会
10月29日(日) 14時~
- 読書週間特別クイズ
10月27日(金)~11月9日(木)
- 古雑誌のリサイクル
10月28日(土)から

※詳しくは、各館の館内ポスターやお電話にてお聞き下さい。

市民カレンダー

10月 OCT

日・SUN	月・MON	火・TUE	水・WED	木・THU	金・FRI	土・SAT
1 労働衛生週間 法の日	2	3	4	5	6 国際文通週間	7
<p>ご注意 家屋の取壊し届けについて 届出がお済みでない人は、税務課資産税班および各総合支所住民センターの市民課税務班へご連絡ください。☎050-3381-5023</p> <p>家や倉庫・物置小屋などを解体して、市役所に届けをされていない人はいらっしやいませんか。届けをされないと、その建物への課税が継続されることになります。(滅失登記をした場合を除く)</p>						
8 ●7～8日 春日神社大祭 (北有馬春日神社) 浮立(ふりゅう)披露	9 体育の日	10 目の愛護デー ●加津佐鯛釣り大会 (荒天時は中止) 6:00～13:00	11 ●年金相談 (加津佐公民館) 10:00～15:00	12 ●献血(世紀の泉) 9:30～11:30 12:30～15:30 ●年金相談(南有馬総合支所) 10:00～15:00 ●行政相談(有家町商工会館) 17:30～	13	14 鉄道の日 ●口之津おくんち (口之津船員福祉センター周辺) ●全国一斉行政相談 (ありえコレジヨホール) 13:00～19:00
15 ●口之津おくんち (口之津船員福祉センター周辺)	16 行政相談週間 ●口之津おくんち (口之津船員福祉センター周辺)	17 貯蓄の日 ●献血 (加津佐保健センター) 9:30～11:30 12:30～15:30	18 統計の日 ●行政相談 (深江ふれあいの家) 13:00～16:00 ●行政相談 (西有家老人福祉センター) 10:00～15:00	19	20 ●行政相談 (布津公民館) 14:00～16:00	21
22	23 電信電話記念日	24 国連の日 ●献血 (口之津保健センター) 9:30～15:30 12:30～15:30	25 ●年金相談 (西有家住民センター) 10:00～15:00 ●行政相談 (原城オアシスセンター) 13:00～16:00	26 原子力の日 ●交通事故巡回相談 (島原市役所) 10:00～16:00 ●行政相談 (有家町商工会館) 17:30～	27 読書週間	28
29	30	31	1	2	3	4
<p>危険!! 海岸漂着物にご注意! もし発見した場合には、日時、場所、種類などを最寄りの総合支所および住民センター市民課にお知らせください。☎050-3381-5041</p> <p>最近、海外からのものと見られる医療系廃棄物が、県内に漂着しています。医療系廃棄物は病原体が付着している可能性がありますので、不用意に触れないようにしてください。</p>						

●年金相談の予約・お問い合わせは各総合支所または住民センターでお尋ねください。
●北有馬町・口之津町・加津佐町の行政相談は随時受け付けています。

●編●集●後●記●

『合併したばってん、よかことはなか。』
そんな声があちらこちらから聞こえます。
でもしていなかったら数年先はもっと厳しい状況になっていたことと思います。
そんな中出会った言葉。『10のことを1000人にしてもらおうより、1のことを1万人にってもらおうのが大きい』と。
たとえばアルミ缶1本の重さは約20グラム、5万人が毎日1本捨てたらなんと1年で365トン。逆に、ごみを出さない努力を一人一人がほんの少しするだけで、効果は無量大。南島原市の未知なる力を私は信じています。 隈部

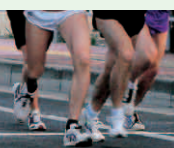
ちょっと遠出して今話題(遅い?)のゲルマニウム温浴に行ってきました。有機ゲルマニウムの粉末を溶かした42℃～43℃のお湯に手足を浸す温浴法で、血行促進作用により老廃物の排出や疲労回復効果があるそうです。疲労回復…なんて素敵な響き(うっとり)20分程でじんわりと体の中心から温まり、大量の汗が手足の浸していた部分は真っ赤になっていました。(驚き!)定期的に行くと効果が上がるとのことですが、通うには遠距離で…でもまた行きたい!(><) 野原

10月は、市県民税(第3期)・固定資産税(第3期)の納期月です

※納期は、毎月15日から月末日までとなっております。
月末が土曜日、日曜日及び祝日に当たるときは、その翌日となります。



あなたを待っている人がいます。
骨髄バンクドナー登録会
18歳から54歳までの健康な方の骨髄ドナー登録をお願いします。
■日時 平成18年10月29日(日)
10:00～12:00 13:00～15:30
■場所 ジャスコ有家店
■主催 財団法人骨髄移植推進団、長崎県
■お問い合わせ 長崎県福祉保健部薬務行政室
☎095(895)2469 FAX095(895)2574



高校駅伝(11月2日(木)開催)による交通規制のお知らせ
～市民皆さまの応援とご協力をお願いいたします～
雲仙市小浜町をスタート(午前11時50分)
加津佐町六田(折り返し地点)午後1時前後予定。
※女子の部は午前9時20分スタート、折り返し地点は南串山町京泊